

生ごみ処理容器でお悩み解決！

市では、3種類の生ごみ処理容器に対し購入費の補助を行っています

私たちが日常生活をしていると、必ず出てくる生ごみ。燃やせるごみの3分の1は生ごみとされていますが、これは、本当に厄介な物です。1日置いておくと、悪臭や汁が漏れ出したりして置き場所に困ってしまいます。

そのうえ、集積場に出すときにも、ごみ袋が重くて苦労します。

そこで・・・

生ごみ処理容器を使うことで、生ごみを**たい肥**に変えることができます。

生ごみ処理容器とは生ごみを、電気や微生物の働きによって乾燥・分解させることで、たい肥へと変える容器のことです。

☎ 環境衛生課リサイクル推進係 (☎内線2492)



★電気式生ごみ処理機

購入補助／1世帯1台。1台2万円まで補助します。

特徴／電気で短時間に生ごみを減量化させる機器で、乾燥式とバイオ式があります。手間がかからず簡単で、臭いや虫などが発生する心配はありません。マンションなど庭のない家庭におすすめです。

販売価格／5～6万円程度が中心

販売店／電気器具店など

※バイオ式の処理機は、使用にあたって発酵基材が必要です。年間3～4回追加しなければならない処理機もありますが、この発酵基材は補助の対象外です。



乾燥式



バイオ式

★コンポスト容器

購入補助／1世帯2基まで。
1基4000円まで補助します。

特徴／手間がかからず安価で、畑のたい肥に最適です。ただし庭や畑など設置場所を選びます。

販売価格／4000～8000円程度

販売店／ホームセンターや園芸用品店など



★EMぼかし容器

購入補助／1世帯2個まで。
1個4000円まで補助します。

特徴／安価です。発酵液も液肥として利用できます。

販売価格／2000～3000円程度

販売店／ホームセンターや園芸用品店など

※EMぼかし菌は、補助の対象外です。



※過去5年以内に補助を受けた方は、補助の対象にならないことがありますので購入前にお問い合わせください。